

公募型共同研究の採択テーマを決定！ ～サーキュラーエコノミーへの転換支援事業～

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下、都産技研）は、**中小企業がもつ強みを活かしてサーキュラーエコノミーへの転換に資する技術開発を支援**するため、**フードロス対策、脱プラスチック分野**などに着目し、「公募型共同研究」を募集していました。このたび、**2テーマ**を採択しました。採択したテーマについては、都産技研と採択企業が研究開発を分担し、**開発経費は都産技研が負担（委託）**します。

採択したテーマ

テーマ名	申請事業者名（所在地）
アップサイクル3Dプリンタの研究開発	株式会社ExtraBold （東京都豊島区）
高機能樹脂のクローズドループ・リサイクル技術の開発	三和テクノロジーズ株式会社 （東京都中野区）

今回募集した公募型共同研究の概要

研究テーマ	材料・加工技術を活かしたサーキュラーエコノミーに資する研究	判別・診断、センシング技術を活かしたサーキュラーエコノミーに資する研究
研究実施対象者	東京都内に登記簿上の事業所があり、日本国内に活動拠点を構える中小企業者。またはその中小企業者を代表申請者とし、中小企業者、大企業、大学等の複数の法人で研究開発を希望する共同体。	
研究内容および目的	フードロス削減もしくはプラスチックの3R（リデュース・リユース・リサイクル）につながるもので、材料・加工技術の応用や既存技術のあらたな組み合わせによりサーキュラーエコノミーへ転換のための研究開発を行うもの。	フードロス削減もしくはプラスチックの3R（リデュース・リユース・リサイクル）につながるもので、具体的な対象にフォーカスし、センシング・画像技術の高度化によってサーキュラーエコノミーへ転換のための研究開発を行うもの。
研究開発期間	2024年7月1日から最長1年間（2025年6月30日まで）	
委託上限額	1テーマあたり1,200万円（消費税を含む）	

■公募型共同研究とは

- 事業化の実現可能性が高い開発テーマを広く募集（公募）
- 採択された研究開発を中小企業へ委託（委託研究として委託費を提供）
- 開発に必要な技術の一部を都産技研が共同研究として分担し、製品化・事業化を目指す

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
企画部プロジェクト企画室 玉置 TEL 03-5530-2558
企画部経営企画室 大原 TEL 03-5530-2521 E-mail: koho@iri-tokyo.jp

<https://www.iri-tokyo.jp/>